

令和8年度 各種健康診査・ドック助成が始まります

期間

がん検診・特定健診／6月15日(月)～10月31日(土)

※胃がん内視鏡検査、乳がん検診は一部医療機関で受診期間を延長します。

成人歯周病検診／6月15日(月)～11月30日(月)

がん検診・成人歯周病検診

詳細は受診票に同封した一覧表、または市公式ウェブサイトで確認してください。



対 4月1日時点で市に住民登録がある人(御殿場市神山の一部の人を含む)

※がん治療中・経過観察中・精査中の方は診察を受けている部位のがん検診の対象外です。

持 受診票、マイナ保険証または資格確認書、個人負担金(必要な人)、クーポン券(対象者のみに郵送します)

費 個人負担金

※検診の種類によって異なります。事前に受診票などで確認してください。

他 歯周病検診は「予約制」です。

☎ 健康推進課 992-5711

診査種別・対象年齢

健康診査種別	対象年齢
肝炎ウイルス	40歳以上 (過去に未受診の人)
前立腺がん検診	50歳以上
大腸がん検診	40歳以上
胃がんバリウム検査	35歳以上
胃がん内視鏡検査 ※1	50歳以上
肺がん検診	40歳以上
乳がん検診 ※1	① 40～49歳
①マンモグラフィ2方向	② 50歳以上
②マンモグラフィ1方向	
子宮頸がん検診	20歳以上
成人歯周病検診	20歳・30歳・36歳・38歳 40歳・42歳・44歳・46歳・48歳 50歳・55歳・60歳・65歳・70歳

※1 令和7年度に受診していない人に限ります。令和8年度のクーポン対象者は受診できます。

特定健診・後期健診

生活習慣病は予防と早期発見が重要です。健康が気になる人も、健康に自信がある人も、年に一度の特定健診を受けましょう！



対 昭和62年3月31日以前に生まれた国保加入者、または後期高齢者医療被保険者

※ドック助成申込者は対象外です。

☎ 国保年金課 995-1814



個人負担金は800円

通常10,000円以上かかる検査が、この期間なら800円で受診可能。後期高齢者や令和8年度に75歳になる人は無料です。



生活習慣病のリスクをチェック

身体計測、血圧測定、血液検査などを行い、糖尿病や高脂血症などの予防・改善につなげます。

対象の人には、5月下旬～6月上旬に受診票を送付します

がん検診・
特定健診成人歯周病
検診

国保の人間ドック・脳ドック受診費用の助成

国民健康保険（国保）加入者が受診する人間ドック・脳ドック費用の助成を受けられます。

時 7月1日(水)～令和9年1月30日(土)

対 昭和27年4月1日～平成19年3月31日生まれの
国民健康保険加入者

※次に当てはまる人は受診できません。

- 国民健康保険の資格取得年月日が令和7年4月2日以降の人
- 国民健康保険税の未納がある世帯の人

☎ 国保年金課 995-1814

助成額は検査費用の7割（上限3万円）

人間ドックまたは脳ドックのいずれかを選択して助成を受けられます。



オンライン申込は5月1日(金)から

オンライン申込の場合、5月1日(金)から6月30日(水)までに下記二次元コードから申し込んでください。市役所1階国保年金課では5月11日(月)から受付を開始します。



今日から始める！

健康診断1カ月前からの対策

- バランスの良い食事を意識する
- 塩分の摂取を控える
- 有酸素運動を週3回以上行う
- 禁酒・禁煙を始める
- 睡眠時間を確保する



健康診断の結果を良くするためには、普段の生活習慣を見直すことが最も重要です。まずはできることから始めましょう。



がんは早期発見が大事

がんは日本人の2人に1人が経験するといわれ、誰にとっても身近な病気です。ですが、早期に見つければ約8～9割が治ります。がんは自覚症状がなくても進行するため、定期的な検診がとても大切です。あなたと大切な家族の笑顔を守るために、この機会にぜひ、がん検診を受診してください。

※ここでいう「治る」は診断時からの5年相対生存率です。

早期発見により

胃、大腸、乳、子宮頸がんは約9割以上、
肺がんは約8割以上が治ります

